

菅は打倒された。自公政権を 衆議院選挙で完全に打倒しよう！ ～対案は民主主義的社会主義～

9月 MDS 集会

民主主義的社会主義運動・Movement for Democratic Socialism

◆ 9月25日(土) 14:00～16:30

◆ 場所 サンスクエア堺 [参加協力費] 500円



▶8月14日「東アジアの平和のための日韓市民共同行動」が、ZENKOなどにより全国各地で取り組まれた。

- コロナ感染症対策のため、参加をご希望の方は事前にご連絡ください。発熱・咳など体調のすぐれない方はご遠慮ください。
- 当日の検温、手指消毒、マスク着用等感染症対策にご協力ください。

▶ 基調講演

『衆議院選挙で菅・自公政権を倒そう』

五十子 幸光 (MDS阪南地区委員長)

▶ 医療講演

『コロナワクチンをどう考えるか。』

科学的根拠に基づく積極的施策を(仮題)』
医療問題研究会・医師

▶ 発言・グループ討議など

- 菅は9月3日、自民党総裁選立候補せずと発表しました。菅内閣はオリンピック、パラリンピックを強行し、医療崩壊を招いたことへの市民の批判の中で打倒されたのです。菅政権はコロナ感染急拡大に対し、何の対策もうちませんでした。感染者の自宅療養者(放置者)は激増し、まったく治療を受けられず放置される医療崩壊が起きています。この理由は明白です。菅首相、小池都知事、吉村大阪府知事が病院、病床を増やしてこなかったからです。厚労省は一貫して公立病院を減らそうとしています。また臨時病床を直ちに必要数を作るということもしません。「ワクチンを打て」というだけです。そのワクチンも政府方針通り供給されず混乱を招いています。
- 今必要なことは、誰でも無償で受けられるPCR検査を拡げ、陽性者を隔離し医療の下に保護すること、発症者をすべて入院できるようにすることです。そのために必要な財政をすべて投入すべきです。しかし菅、自公政権の新自由主義路線は医療費を削減し、グローバル資本向けの財政支出(沖縄辺野古新基地建設などの軍事費増額、デジタル化、リニア、カジノ、万博)を最優先しています。
- 市民の命と暮らしを破壊する自公政権を打倒しましょう！菅の政策は菅個人のものではなく、自公政権がこれまで新自由主義路線として実行してきたものです。菅が辞めるだけではなく、自公政権そのものを打倒しなければなりません。自公の補完者である維新、小池も打倒しなければなりません。
- 10月に予定されている衆議員選挙で、自公維新を市民と野党の共闘で叩き落としましょう。沖縄辺野古新基地建設に対して、DSA(アメリカ民主主義的社会主義者)と連帯し、ZHAP(ZENKO辺野古プロジェクト)を進めていきましょう。韓国の平和運動と連帯し、朝鮮半島終戦キャンペーンを進め東アジアにおける軍拡を阻止しましょう。
- みなさん、MDS集会にご参加ください。これらの闘い・運動の中で民主主義社会主義に前進しましょう。

主催:MDS(民主主義的社会主義運動)阪南地区委員会

<http://www.mdsweb.jp>

連絡先・090-7498-0837